

那須町家族会防衛講話 ～国防の今～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田一陸尉）は、5月30日（金）、ゆめプラザ・那須にて実施された那須町家族会役員会に参加し、家族会員に対し防衛講話を実施した。

役員会終了後大田原地域事務所長が防衛講話を行い、現在日本を取り巻く世界情勢や陸海空各自衛隊の近況などをテーマに約1時間程度実施した。参加した会員の方々は真剣なまなざしで講話に参加し、講話終了後には次々に質問が飛び交い、予定していた時間を超えるほどの熱の入りようであった。参加した会員からは「息子の勤務している部隊が国防面でもとても重要なのだということがわかった。本当は家業を継いでもらいたかったのだけど、こんな必要とされているなら、引き続き自衛隊で頑張れと応援したい」と嬉しそうに語っていた。

大田原地域事務所は、「引き続き家族会との連携及び信頼関係を強化し、『地域密着型』の広報で邁進していく」としている。



挨拶をする大田原地域事務所長



防衛講話の様子

黒磯こども体験フェスティバル ～あこがれの制服を着て～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田一陸尉）は、6月1日（日）、石川スポーツグラウンドにおいて実施された黒磯こども体験フェスティバルにて広報展を実施した。

黒磯こども体験フェスティバルとは、「たぐさんの「体験」を子供たちに！」をテーマに、普段体験できない様々なイベントが一堂に集まり、様々な体験を通じて子供たちの新たな可能性を開くことを目的としたイベントである。

広報展では、1/2トトラックの展示及び制服試着を実施し、制服試着に来てくれた小学生の男の子は当初、陸海空それぞれの制服を前にどれを着るか悩ましい様子を見せていたが「やっぱり一番かっこいいし、憧れもある！」ということと陸上自衛隊の迷彩服を着用すると、「やっぱりかっこいい、お兄さんみたいにかっこよくなるにはどうすればいいですか？」とおそろいの迷彩服を着た広報官に嬉しそうに質問していた。その後は敬礼のやり方を教わると「これでいいですか？」と照れながら教わったばかりの敬礼を披露してくれていた。

大田原地域事務所は、「今後も、引き続き地域との連携及び信頼関係を強化し、『地域密着型』の広報で邁進していく」としている。



迷彩服試着をし車両に
試乗する来場者



広報展の様子